

全国大会出場を果たした地域の強豪！ 岩江スポーツ少年団



励まし合いながら、みんなで挑む一球一球。チームの絆が深まる瞬間です。

岩江スポーツ少年団は、1980年に設立されたソフトボールチームです。団員は現在12名と少人数チームですが、昨年は第38回全日本男女ソフトボール大会に福島県代表として出場する快挙を成し遂げました。今年も、田村地方青少年健全育成ソフトボール大会や9月に行われた民友杯新人戦で優勝を飾るなど、田村地域屈指の強豪チームとして知られています。

仲間と一緒にボールを追いかけて、互いに支え合いながら練習に励む日々の中で、**団員一人ひとりが技術だけでなく心も磨いていける指導を心がけています。**



バットを握る手にも力いっぱい！男女問わず、小学1年生から活躍中です。



Interview

私たちのチームでは、
まず元気な挨拶を大切に
しています。

監督 影山 光晴さん



子どもたちが自然に挨拶できるよう、チーム全体で見守りながら、地域みんなで子どもを育てる気持ちで指導しています。仲間と支え合いながら目標に向かう子どもたちの姿に、保護者の方からは「日々の成長に感動させられる」という声がよく寄せられます。

チームのスローガン『One team』には、チームワークを大切に、仲間と共に一つのチームとして頑張ってもらいたいという願いが込められています。勝利や技術だけでなく、仲間と協力してボールを追いかけたり、声を掛け合ったりする中で、**努力する楽しさや達成感を体験することができる場所です。**

勝利に貢献すれば
大きな達成感が

岩江小学校 6年生
キャプテン(キャッチャー)
川名 玲さん



小学校1年生からスポーツ少年団に入っています。みんなと一緒にプレーするのがすごく楽しいです。キャッチャーとしてチームをリードして、三振を取れたときは、**自分がチームにしっかり貢献できたことを実感できて大きな達成感があります。**

三振が取れると
本当にうれしい

岩江小学校 6年生
(ピッチャー)
渡辺 聡介さん



思い通りの投球ができたり、三振を取れたときは、本当にうれしいです！練習中は、チームのみんなと一緒に集中して取り組むことを大切にしています。中学生になったら、硬式野球でさらに実力を伸ばしたいです。